

研究教育業績（過去5年間）（2016～2020年度）

I. 研究業績

1. 主な発表論文

[原著論文]

1) Tokuko Takajo, Yoshinori Kurihara, Kodai Iwase, Daiki Miyake, Kazunori Tsuchida, Kazunori Anzai Basic Investigations of Singlet Oxygen Detection Systems with ESR for the Measurement of Singlet Oxygen Quenching Activities. Chemical and Pharmaceutical Bulletin (Tokyo) Vol.68 150-154 (2020)

2) Kazunori Anzai, Tamami Aoki, Satoko Koshimizu, Reina Takaya, Kazunori Tsuchida, Tokuko Takajo Formation of reactive oxygen species by irradiation of cold atmospheric pressure plasma jet to water depends on the irradiation distance Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition Vol.64 187-193 (2019)

[総説]

[著書]

[その他]

2. 主な学会発表

[国際学会]

1) Kazunori Anzai, Tamami Aoki, Satoko Koshmizu, Reina Takaya, Kazunori Tsuchida, Tokuko Takajo Formation of Reactive oxgen speices by the irradiation of cold atmospheric pressure plasma to water The 19th Biennial Meeting for the Society for Free Radical Research International (Lisbon, Portugal) 6月 (2018)

[国内学会]

1) 安西和紀、青木珠美、小清水里子、高屋鈴奈、土田和徳、高城徳子 水への大気圧低温プラズマ照射による活性酸素種は照射距離に依存する 日本薬学会第139年会、3月、千葉(2019)

2) 高城徳子、土田和徳、安西和紀、低温大気圧プラズマ照射による一重項酸素生成 日本薬学会第139年会、3月、千葉(2019)

3) 高城徳子、丸山貴史、栗原義暢、土田和徳、安西和紀、一重項酸素消去活性測定法の検討-ESRを用いた簡易的測定方法 日本薬学会第138年会、3月、金沢(2018)

4) 竹安結花子、高城徳子、土田和徳、安西和紀、リポソーム膜の脂質過酸化におけるFe²⁺を含むいくつかの酸化剤の作用機構の違い、日本薬学会第137年会、3月、仙台(2017)

5) 高城徳子、岩瀬弘大、栗原義暢、土田和徳、安西和紀、ESRを用いた一重項酸素測定法の検討、日本薬学会第137年会、3月、仙台(2017)

- 6) 土田和徳、青木珠美、小清水里子、高屋鈴奈、高城徳子、安西和紀、水への大気圧低温プラズマ照射による活性酸素種生成に関する基礎的検討、日本薬学会第 137 年会、3 月、仙台(2017)
- 7) 高城徳子、栗原義暢、丸山貴史、土田和徳、安西和紀 ESR を用いた一重項酸素消去活性系の確立、第 70 回日本酸化ストレス学会学術集会、6 月 つくば(2017)
- 8) 高城徳子、栗原義暢、丸山貴史、土田和徳、安西和紀 一重項酸素消去活性を測定するための基礎的検討 第 56 回電子スピンスイエンズ学会年会、11 月 東京(2017)

3. その他特筆すべき研究業績

II. 教育業績

1. 担当授業科目

2020 年度

基礎物理化学(1 年)

エネルギーと平衡(2 年)

物理・分析科学実習(2 年)

薬学総合演習 IA(4 年) 2 コマ

基礎薬学特論(1 年) 1 コマ

患者と安全と薬害防止(3 年)

実務実習プレ教育(4 年) 2 コマ

原書講読(4 年)

物理特論(6 年) 2 コマ

薬学総合演習 II(6 年) 2 コマ

2019 年度

早期体験実習(1 年) 1 コマ

基礎物理化学(1 年)

基礎薬学特論(1 年) 1 コマ

エネルギーと平衡(2 年)

物理・分析科学実習(2 年)

患者と安全と薬害防止(3 年)

地域と大学(4 年) 2 コマ

薬学総合演習 IA(4 年) 2 コマ

薬学総合演習 II(6 年) 2 コマ

2018 年度

基礎物理化学(1 年)

エネルギーと平衡(2 年)

物理・分析科学実習(2年)
薬学総合演習 IA(4年) 2コマ
薬学総合演習 II(6年) 2コマ
基礎薬学特論(1年) 1コマ
実務実習プレ教育(4年) 9コマ
地域と大学(4年) 1コマ

2017年度

基礎薬学物理(1年)
薬学物理(1年)
エネルギーと平衡(2年)
物理・分析科学実習(2年)
薬学総合演習 IA(4年) 2コマ
薬学総合演習 II(6年) 2コマ
基礎薬学特論(1年) 1コマ
実務実習プレ教育(4年) 9コマ

2016年度

エネルギーと平衡(2年)
物理・分析化学実習(2年)
生物化学実習(2年) 4コマ
薬学総合演習 IA(4年) 2コマ
薬学総合演習 II(6年) 2コマ
薬学特論 I(1年) 1コマ
実務実習プレ教育(4年) 3コマ x 1日
薬学体験学習(1年) 3コマ x 2日

2. その他特筆すべき教育業績

なし